



学校だより

令和8年度 第6号

令和8年10月15日発

「好き」をたくさん見つける後期に

校長 小林 卓

「好き」をたくさん見つけることは未来に向かうエネルギーです。また、一つの「好き」を深めることも未来に向かうエネルギーとなります。先日、6年生はキャリア教育の一環で職員の経験を聞く活動を行いました。やりがいやこの道を選んだ理由などの話を真剣に聞いていました。11月には、地域教育協議会のご協力のもと、「未来のしごと発見フェス」を予定しています。いろいろな仕事を知り、未来の選択肢を広げる活動です。また、学校生活で主体的に「好き」を深める場としてクラブ活動を実施しています。学年を超え、共通の興味・関心をもったメンバーで活動しています。

子供たちの「好き」の芽は、日常のいたるところに隠れています。小さな興味は、同じことに打ち込む仲間や、いろいろな先輩の生き方を知ることで大きく育っていきます。

さて、10月24日(土)は土曜学習参観です。「学校ではどんな教科が好きなの」「どんなことが楽しいの」とお子様の「好き」に耳を傾けるきっかけにいただけたらと思います。学校でも共感したり応援したり、子供たちの「好き」が増えたり大きくなったりするよう声かけを続けていきます。

後期開始～前期のふりかえりを生かした活躍を～

10月8日(木)前期終業式に前期の通知表を渡しました。一人一人の頑張りと励ましの意味が込められています。学習や生活を振り返るきっかけにし、後期のめあてを立てていくよう指導していきます。基礎基本の定着や大人の適切な評価や励ましにより「自分で考える」こと、時には自分の考えと違う考えに対して話し合ったり、妥協点を見つけたりしながら「協力してやり抜く」こと。これらを踏まえて後期の学校生活でも活躍の場を増やしてほしいと思います。

ことばときこえの教室について

本校には「ことばの教室・きこえの教室」が設置されています。私たちは、日常、つい「皆、同じように聞こえ、同じように話している」と思いがちかもしれません。実際には、大人も子供も関係なく、皆それぞれのペースで聞いたり話したりしています。多様なペースにじっくりと寄り添い、誰もが学校で安心して過ごせるように取り組んでいます。「ことば」と「きこえ」だけでなく、困っている子が学校生活で個々のペースを伸ばせるようにしていきたいと思います。

薬物乱用防止教室について

6年生を対象に学校薬剤師さんを招いて、薬物乱用防止教室を実施しました。私たちの生活で欠かせない薬。薬の正しい飲み方やカフェインなどの付き合い方を学びました。水ではなく、ジュース類で薬を飲むと体の中でどのようなことが起こってしまうのか、実験を通して具体的に学ぶ機会となりました。正しい知識と、自分や他者の命を守る気持ちが大切です。

町探検～まちの「たからもの」を知ること～

2年生が町探検に行ってきました。住んでいる町の「たからもの」をたくさん見つけてきたようです。保護者の皆様のご協力もありがとうございました。